

米国トランジション・ネットワークス(TN)社の日本国内代理店である株式会社ピーエスアイ (PSI) – 本社所在地：〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-5-3 建成新宿ビル4 F, 資本金：5,000 万円、代表取締役社長：山崎 充宏、URL: <http://www.psi.co.jp/> – は、この度TN社の産業用メディア・コンバータとスイッチ製品の新機種の販売を開始しました。

**TN 社は新しい Ethernet スイッチとメディア・コンバータで産業用製品のパワーアップを図ります。**

スイッチングとコンバージョン・テクノロジーの専門メーカー TN 社はこの度、危険な場所に設置された Ethernet ネットワークの密度、スピード及び機能を向上するために設計した産業用に強化された三機種の新製品を発表いたしました。Gigabit Ethernet メディア・コンバータ、4 ポートの PoE (Power over Ethernet) スイッチ及び 2 個の Gigabit SFP コンボ・ポート付き 16 ポート・ファースト Ethernet スイッチを TN 社が既に品揃えしている広範囲な産業用製品群に加えることによって、顧客はコントロールされたオフィス環境を超えて Ethernet 接続を拡張する際、最大の柔軟性で対応することが可能となりました。これら全ての製品は、工場のフロアや、屋外にある筐体や、その他の危険な環境に見られる厳しいネットワーク環境で、信頼して使用できるよう設計されたアンマネージ型の高耐久性デバイスで、長期間保証 (5 年) によって裏打ちされています。

“リモートの IP セキュリティ・カメラと Wi-Fi アクセス・ポイントを UTP ケーブルで接続して PoE を使用すると 100m の距離制限があります。更に、別に外部電源があらかじめ必要だとされる危険な箇所にこれらのデバイスを設置することは、難題といえます。TN 社の工業用に強化された PoE スイッチは PoE のあらゆる利点を屋外や工場のフロアへもたらします。TN 社の産業グレード・メディア・コンバータとスイッチに Gigabit Ethernet 能力を付加し、ポート密度を増やすことによって顧客のエンド間ネットワークの問題を解決することで、より柔軟性を提供することができます。 “と TN 社のマーケティング・ディレクタである Patrick Shaber 氏は言っています。

#### ギガビット Ethernet 産業用メディア・コンバータ

SISTG10xx-111-LR(T)は、低速、もしくは旧式 UTP ベースの機器をギガビット Ethernet ファイバ・バックボーンにブリッジさせるべく設計された高耐久性、アンマネージ型ギガビット Ethernet メディア・コンバータです。本製品には、1 個の 10/100/1000Base-T ポートと 1 個の 1000Base-X 光ファイバ・ポートがあり、光ファイバ・ポートは、固定型か Gigabit SFP スロット型の 2 機種があります。RJ-45 ポートはオート・ネゴシエーションとオート・クロス™(オート MDI/MDI-X)をサポートします。このメディア・コンバータは、ポート上の一個に RX 信号のロスが生じた場合、もう一方のポートの TX 信号へそのロスを “パス・スルー (通過させる) “させる Link Pass Through(リンク・パス・スルー)機能を提供します。この製品は、標準の動作温度範囲 (-10℃~+50℃) もしくは拡張動作温度範囲 (-40℃~+65℃) で動作する 2 タイプがあります。逆極性電源入力保護、及び過負荷電流保護付きの冗長型オートセンス 12-48VDC 電源入力が 2 個あります。更に外部アラームをコントロールするリレー・コンタクト出力回路を備えています。DIN レールと壁取り付け金具が標準アクセサリとして付属しています。

#### 4ポート、ファイバ付き産業用 POE スイッチ

SISTP10xx-141-LR(T)は、リモート、屋外や工場フロアなどに設置されるかもしれないワイヤレス・アクセス・ポイント、VoIP (Voice over IP) 電話機及び IP セキュリティや監視カメラに電力供給する能力を持ち、光ファイバと接続できるよう設計された POE 付き高耐久性、アンマネージド・ファースト Ethernet スイッチです。このスイッチは 4 個の 10/100Base-TX ポートと 1 個の 100Base-FX 光ファイバ・ポートを持っています。全ての RJ-45 ポートはオート・ネゴシエーションとオート・クロス™ (オート MDI/MDI-X) 及び、フルで 15.4W の電力を 4 個までの PD (パワード・デバイス) に提供する IEEE802.3af 準拠の PoE (Power over Ethernet) をサポートしています。この製品は標準の動作温度範囲 (-10℃~+50℃) もしくは拡張動作温度範囲 (-40℃~+65℃) で動作する 2 タイプがあります。逆極性電源入力保護、及び過負荷電流保護付きの冗長型-48VDC 電源入力が 2 個あります。更に、外部アラームをコントロールするリレー・コンタクト出力回路を備えています。DIN レールと壁取り付けブラケットが標準アクセサリとして付属しています。

#### 16+2 ポート産業用 Ethernet スイッチ

SISTF1040-162D-LR(T)は、コンパクトで高密度 Ethernet 接続用に設計された高耐久性、アンマネージド・ファースト Ethernet スイッチです。このスイッチは 16 個の 10/100Base-TX ポートに加え、2 個の 10/100/1000Base-T RJ-45, もしくは 100/1000Base-X SFP コンボ・ポートを持っています。全ての RJ-45 ポートはオート・ネゴシエーションとオート・クロス™ (オート MDI/MDI-X) をサポートし、全ての SFP ポートは 100Base-FX と 1000Base-X SFP オプティックスをサポートしています。この製品は標準の動作温度範囲 (0℃~+60℃) もしくは拡張動作温度範囲 (-40℃~+75℃) で動作する 2 タイプがあります。逆極性電源入力保護、及び過負荷電流保護付きの冗長型オートセンス 12-48VDC 電源入力が 2 個あります。更に外部アラームをコントロールするリレー・コンタクト出力回路を備えています。DIN レールと壁取り付けブラケットが標準アクセサリとして付属しています。

#### 製品情報

SISTG1013-111-LR(T)	アンマネージド産業用メディコン (1) 10/100/1000Base-T ⇔ (1) 1000Base-SX, MM SC, 220m/550m
SISTG1014-111-LR(T)	アンマネージド産業用メディコン (1) 10/100/1000Base-T ⇔ (1) 1000Base-LX, SM SC, 10km
SISTG1040-111-LR(T)	アンマネージド産業用メディコン (1) 10/100/1000Base-T ⇔ (1) 1000Base-X, SFPスロット (空き)
SISTP1011-141-LR(T)	アンマネージド産業用 POE スイッチ (4) 10/100Base-TX + (1) 100Base-FX, MM ST, 2km
SISTP1013-141-LR(T)	アンマネージド産業用 POE スイッチ, (4) 10/100Base-TX + (1) 100Base-FX, MM SC, 2km
SISTP1014-141-LR(T)	アンマネージド産業用 POE スイッチ (4) 10/100Base-TX + (1) 100Base-FX, SM SC, 20km
SISTF1040-162D-LR(T)	アンマネージド産業用スイッチ (16) 10/100Base-TX + (2) コンボ・ポート- 10/100/1000Base-T 又は 100/1000Base-X SFP

※LR(T)= LRT は、拡張温度モデルです。

※MM = マルチモード光ファイバ、SM = シングルモード光ファイバ



### **Transition Networks 社について**

TN 社は顧客が既存のネットワーク・インフラを利用しながらネットワークをより良く、早く、より信頼できる形で運用できるネットワーク接続ソリューションを提供します。同社のメディア・コンバータは異なるメディア間のコンバージョンを可能にし、ネットワークのパフォーマンスや性質、外観に影響を与えることなく顧客の要請に見合うコンバージョン・テクノロジー・ベースのソリューションを提供します。同社の **MILAN** シリーズ・マルチ・レイヤ **Ethernet** スイッチ製品は、高帯域アプリケーションによって引き起こされるネットワーク上のストレスを緩和し、ユニークなソリューションを持つネットワークの展開が低予算で設計することができます。

米国ミネソタ州ミネアポリスに本拠を置く **TN** 社は米国内及び世界 **50** カ国のディストリビュータ・ネットワークを通じて、ハードウェア・ベースのコネクティビティ（接続）ソリューションを提供しています。 **Transition Networks** 社は、米国の **AMEX:JCS** 市場で上場している **Communications Systems** 社の完全子会社です。

### **株式会社ピーエスアイについて**

東京に本社を置く株式会社ピーエスアイは、**1975** 年に創設以来、世界の最先端ソフトウェア、ハードウェアを日本市場（主に企業向けマーケット）に導入、販売をしてきました。ディストリビューションと充実したアフター・セールス技術サポートを提供し、関連業界でユニークなポジションと実績を確かなものとしております。製品に関するお問い合わせについては下記の通りです。

株式会社ピーエスアイ  
ネットワーク営業 1 部  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-5-3  
TEL: 03-3357-9980 FAX: 03-5360-4488  
URL: <http://www.psi.co.jp/>